



NEW STAFF

新人自己紹介

2018年1月1日着任

稲葉 香代

いなば・かよ

生命・錯体分子科学研究領域
生体分子情報研究部門 技術支援員

今年の1月より技術支援員としてお世話になっております。以前は生理研、基生研でお世話になっておりました。その経験を活かして、いろいろなことがすぐにできればよいのですが、そうもいかず、研究室の先生方や先輩技術支援員さんに丁寧に教えていただきながら、頑張っております。早く皆様のお役にたてるよう日々努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年2月16日着任

VELLOTH, Archana

理論・計算分子科学研究領域
計算分子科学研究部門 研究員

I received my PhD degree in Science and Engineering from Tokyo Metropolitan University, Japan in September 2017, under the Asian Human Resource Fund Scholarship. Later, in February 2018, I joined as a Postdoctoral fellow in Prof. Ehara's group at the Institute for Molecular Science. My research focuses on the theoretical investigation of C-O and N-O bond activation in metal nanoclusters supported over metal-oxides for the application towards heterogeneous catalysis.

2018年2月16日着任

MAHMOOD, Md. Iqbal

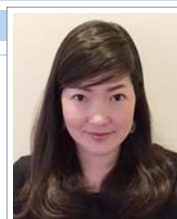
理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門 研究員

I achieved a PhD degree from Chiba university in 2013. Then I worked as a project researcher at Tokyo university. My work was mainly computational study on the structural stability of membrane protein and the binding affinity of ligand interacting protein. We demonstrated the use of molecular dynamics (MD) simulation for drug design using a model protein $\beta 2$ adrenergic receptor which is a member of G protein couple receptors. Currently, I have joined Okazaki group at Institute for Molecular Science as a postdoctoral fellow since February 2018. Here I am working on BAR domain protein's (pacsin-1) dynamic behaviors in cell membrane using computational methods.

2018年3月16日着任

赤羽 厚子

あかば・あつこ

理論・計算分子科学研究領域
理論分子科学第二研究部門 事務支援員

本年3月より、石崎グループの事務支援員としてお世話になっております。

初めての職種で至らない所も多く、周りの皆様にはご迷惑をお掛けしていると思いますが、1日でも早くお役に立てるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

2018年4月1日着任

小林 玄器

こばやし・げんき

物質分子科学研究領域
分子機能研究部門 准教授

4月1日付けで協奏分子システム研究センターの特任准教授から物質分子科学研究領域の准教授に昇任する運びとなりました。引き続き水素のアニオンであるヒドリドを導電する物質を開拓し、次世代電気化学デバイスの開発に向けて研究を進めていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

松井 文彦

まつい・ふみひこ

極端紫外光研究施設
電子ビーム制御研究部門 主任研究員

2000年に東京大学理化で学位取得後、奈良先端大にて放射光を用いた光電子分光・回折による局所物性解析の研究を開拓しました。2011年から1年間スイスに滞在し、光電子回折ビームラインの新設に参画、以来生駒で研究室を主宰し、両国で研究を展開しました。心機一転、これまでの経験を活かしUVSORにて世界最良の電子状態解析ステーションを建設したいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。



NEW STAFF

新人自己紹介

2018年4月1日着任

廣部 大地

ひろべ・だいち

協奏分子システム研究センター
機能分子システム創成研究部門 助教

2017年度に東北大学大学院で博士号（理学）を取得したのち、4月より山本グループの助教として着任いたしました。博士課程では量子スピン系が発現するスピントロニクス現象を研究してきました。今後は有機物を用いたスピントロニクス現象を開拓してゆきます。分野を変えて不慣れなことがたくさんありますが、新しい技術と知識をいち早く吸収して分子研の研究活動に貢献してゆく所存です。

2018年4月1日着任

藤田 誠

ふじた・まこと

特別研究部門 卓越教授



本年4月より特別研究部門の卓越教授に着任いたしました。1997年に分子研で助教授として2年間お世話になった後、名古屋大学教授を経て、現在は東京大学大学院工学系研究科で「金属配位による自己集合」をキーワードに、新しい物質と機能の創成に挑んでいます。20年前から変わらぬ精神の中で、20年前から大きく飛翔したこの地で再び研究させていただけることをたいへんありがたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

中野 雅由

なかの・まさよし

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門 客員教授

平成3年に大阪大学大学院基礎工学研究科にて工学博士を取得後、JSPS特別研究員（分子研）、平成4年から大阪大学理学化学科助手、講師、助教授を経て、平成15年に大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻助教授、平成17年より同教授。専門は量子化学、理論化学、開殻系の非線形光学物質の理論設計、エキシトンダイナミクス等。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

中山 哲

なかやま・あきら

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門 客員准教授

2001年に東京大学大学院工学系研究科にて博士（工学）取得後、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校にて博士研究員、2005年より北海道大学大学院理学研究院にて助手、助教を歴任し、2013年より北海道大学触媒科学研究所（旧北海道大学触媒化学研究センター）准教授。現在は、界面の第一原理シミュレーション、触媒反応、光化学をテーマに研究を行っています。この機会に分子研の先生方と交流し、共同研究に展開できたらと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

金 鋼

きん・こう

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門 客員准教授

本年4月より客員准教授を拝命しました。2006年から2013年まで分子研斎藤教授グループで助手・助教を務めました。新潟大学准教授を経て、2016年より大阪大学大学院基礎工学研究科准教授として研究・教育活動をする機会を頂いております。多数の自由度を持つ分子集合系に対する理論・計算科学研究を中心として分子科学の新しい分野開拓にチャレンジしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

金 安達 夫

かねやす・たつお

光分子科学研究領域
光分子科学第四研究部門 客員准教授

本年4月に客員准教授として着任いたしました。東京都立大学にて学位取得後、東京大学を経てIMSフェローとして分子研の繁政グループでお世話になりました。現在は九州シンクロトロン光研究センターに在籍しています。研究分野は光源加速器と原子分子物理です。とくにアンジュレータ放射の特異な波面構造の利用に興味を持っています。よろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

櫻井 英博

さくらい・ひでひろ

生命・錯体分子科学研究領域

生命・錯体分子科学研究部門 客員教授



2014年以来、4年ぶりにお世話になります。現在は大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻にありますが、自宅はまだ東海地方にあります。分子研には非常に通いやすいので、皆様と色々な議論をさせていただくことを楽しみにしています。

2018年4月1日着任

内橋 貴之

うちやし・たかゆき

生命・錯体分子科学研究領域

生命・錯体分子科学研究部門 客員教授



名古屋大学大学院理学研究科物質理学専攻（物理系）に所属しており、本年4月に客員教授として着任いたしました。専門は走査型プローブ顕微鏡の開発と応用で、昔は表面科学や半導体デバイスの電気評価を行っていましたが、この15年位は高速原子間力顕微鏡の開発と生物試料への応用を主にしています。共同研究を通じて分子研の発展に少しでも貢献できればと思っています。よろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

山田 鉄兵

やまだ・てっぺい

生命・錯体分子科学研究領域

生命・錯体分子科学研究部門 客員准教授



2003年東京大学大学院理学系研究科修士課程修了後、三菱化学株式会社、2005年九州大学大学院理学研究院 特任助手・助手・助教、2010年九州大学にて博士（理学）取得、2010年京都大学大学院理学研究科 助手、2011年より九州大学大学院工学研究院 准教授。錯体化学、固体化学、電気化学、超分子化学の様々な手法（なんでもあり）でイオンの運動を制御することに興味があります。

2018年4月1日着任

REZVANI, Seyed Ali

メゾスコピック計測研究センター

広帯域相関計測解析研究部門 IMS フェロー



I have received my PhD in precise measurement physics from Huazhong University of Science and Technology in China. I have been working in the field of ultrashort MIR pulse generation focusing on the development of novel optical parametric amplifiers for this purpose.

I have recently joined Prof. Fuji's group and have been working on the generation of an intense MIR laser centered at 1940 nm wavelength with kHz repetition rate that can be used in an OPA as the pumping source.

2018年4月1日着任

安藤 嘉倫

あんどう・よしみち

理論・計算分子科学研究領域

理論分子科学第一研究部門 特任研究員



2008年まで専門研究員として分子科学研究所に所属して以来、名古屋大学工学研究科での研究・教育生活を経たのち、約10年ぶりに分子研に所属することになりました。水溶液中の生体分子の集合体（たとえば脂質二重層膜・細胞膜）についての分子動力学計算による理論研究を専門とします。あわせて、分子動力学計算を高速化するための方法論の開発、および並列化プログラミングを専門とします。

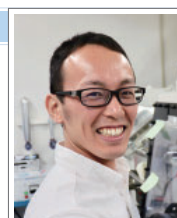
2018年4月1日着任

竹入 史隆

たけいり・ふみたか

物質分子科学研究領域

分子機能研究部門 特任研究員



京都大学にて学位を取得後、2018年4月から小林グループにポスドクとしてお世話になっています。これまでは無機固体化学分野において、新物質探索とその物性開拓に取り組んできました。分子研ではヒドリド導電物質の探索とそれを利用した電気化学デバイス開発に挑戦します。すでに各所でみなさまのお世話になっていますが、今後とも一層よろしくお願ひします。



NEW STAFF

新人自己紹介

2018年4月1日着任

大塚 尚哉

おおつか・なおや

生命・錯体分子科学研究領域
錯体触媒研究部門 特任研究員

昨年度横浜国立大学大学院にて博士（工学）を取得後、今年度4月より榎山Gの特任研究員として着任いたしました。有機合成化学を専門とし、これまではヒドロキサム酸を利用した新規反応開発や不斉配位子の合成・応用について研究してまいりました。榎山Gでは不斉有機分子触媒の開発と有機小分子の合成をテーマに研究を行っております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

2018年4月1日着任

杉山 祐也

すぎやま・ゆうや

生命・錯体分子科学研究領域
錯体触媒研究部門 研究員

名城大学農学部にて、2014年に博士（農学）の学位取得後、同学部の特任助手として研究活動に従事してきました。同大学在籍時では、有機合成化学を専門とし、フッ素原子の特性を活かした生物活性物質の簡易合成をテーマとして研究をしていました。現在は、魚住教授のもとで博士研究員として、固相担持型遷移金属触媒の研究開発に取り組んでいます。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

木村 幸代

きむら・さちよ

技術課 機器開発技術班 係員



2年間、装置開発室で設計、機械加工、CAE解析等の業務に携わり、4月から係員として着任いたしました。研究者の方々のニーズに迅速にお応えするために積まなければならない経験はまだ多く、日々沢山の方に支えていただきながら、業務に当たらせていただいております。親しみやすく頼りがいのある技術者を目指し、尽力して参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

足立 精宏

あだち・きよひろ

機器センター 特任研究員



本年4月より東京大学（藤田誠研究室）を休学し、機器センター特任研究員に着任いたしました。試料そのものを結晶化させることなく、単結晶X線構造解析を用いて試料の立体構造を明らかにする「結晶スポンジ法」の研究を行っております。10月からナノテクノロジープラットフォームで「結晶スポンジ法による分子構造解析」を開始いたします。スポンジのように柔軟に新しいものを吸収して勉強してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

木村 和典

きむら・かずのり

技術課（装置開発室） 特任専門員



2018年3月に豊田工業高等専門学校を卒業し、4月より電子機器開発技術班でお世話になっております。学生時代は電気・電子工学を学びつつ課外研究で機械屋としてロボット製作に明け暮れ、5年次の研究では画像処理と通信に触れておりました。

未熟な身ではありますが、専攻の垣根を超えた経験を活かしつつ、少しでも皆様のお役に立てるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月1日着任

神谷 基司

かみや・もとし

技術課（計算科学研究センター） 特任専門員



4月に計算科学研究センターに特任専門員として着任し、スパコンの管理や運用に携わっております。着任前は京都大学や理化学研究所で研究員として生物物理系のシミュレーション研究を行っていました。スパコンを使う側から管理、運用する側へ転向することになりましたが、皆様のお役に立てるようがんばっていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月14日着任

Pondchanok Chinapang

生命・錯体分子科学研究領域
錯体物性研究部門 研究員



I accomplished Ph.D. degree from School of Physical Sciences, SOKENDAI in March 2018, with a thesis on Design and construction of photo-active frameworks for artificial photosynthesis under the supervision of Assoc. Prof. Shigeyuki Masaoka. From April, I have been continuously working in Masaoka group at IMS as a postdoctoral fellow. My current research emphasizes on the development of heterogeneous reaction field through self-assembly of the molecular photocatalyst to address the issue of emerging energy demands. I have been in Okazaki about 5 years, but I am a newcomer of IMS staff. どうぞよろしくお願ひいたします。

2018年5月1日着任

杉本 敏 樹

すぎもと・としき

物質分子科学研究領域
電子構造研究部門 准教授



2011年に東京大学大学院工学系研究科にて博士（工学）を取得後、2012年に京都大学大学院理学研究科化学専攻の助教に赴任、2016年から科学技術振興機構さきがけ研究者（革新的触媒領域）を兼務し、2018年から現職。水分子や水素、メタン分子などの身近な軽分子に興味を持ち、多体の相互作用によって発現するこれらの分子凝集系の複雑な固体表面現象を素過程のレベルから微視的に解明することに挑戦します。

2018年5月1日着任

相 賀 則 宏

あいが・のりひろ

物質分子科学研究領域
電子構造研究部門 特任研究員



2018年に京都大学大学院理学研究科にて博士（理学）を取得し、同大学での研究員を経てこの5月より分子研に着任しました。レーザーを用いた非線形分光や各種表面科学計測手法を存分に生かしつつ、固体表面吸着系の構造やダイナミクスを分子レベルで明らかにすることを目標にしています。どうぞよろしくお願ひ致します。

2018年5月16日着任

菊 地 拓 郎

きくち・たくろう

技術課（装置開発室） 特任専門員



本年5月より、装置開発室機械加工Gにて特任専門員としてお世話になっております。信州大学理学部物理科学科を卒業後、民間企業2社（樹脂めっき加工会社、宇宙開発ベンチャー）を経ておりますが、機械加工自体は未経験ですので、これから皆様のお役に立てるよう精進して参る所存です。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

2018年6月1日着任

小 板 谷 貴 典

こいたや・たかのり

物質分子科学研究領域
電子構造研究部門 助教



東京大学大学院理学系研究科化学専攻で博士課程修了後、同大学物性研究所博士研究員、および大学院総合文化研究科助教を経て、平成30年6月より横山グループ助教として着任しました。これまでは金属表面上における有機分子の吸着や化学反応に関して、様々な表面科学的手法を用いて研究を行ってきました。分子研着任を機にぜひ新しいテーマにチャレンジしてゆきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。